機械工学専攻では、令和 7(2025)年度入試［令和 6(2024)年度実施］において、修士課程への入学を志望する極めて優秀な者を対象とする『特別口述選考制度』を、以下の方法により実施します。

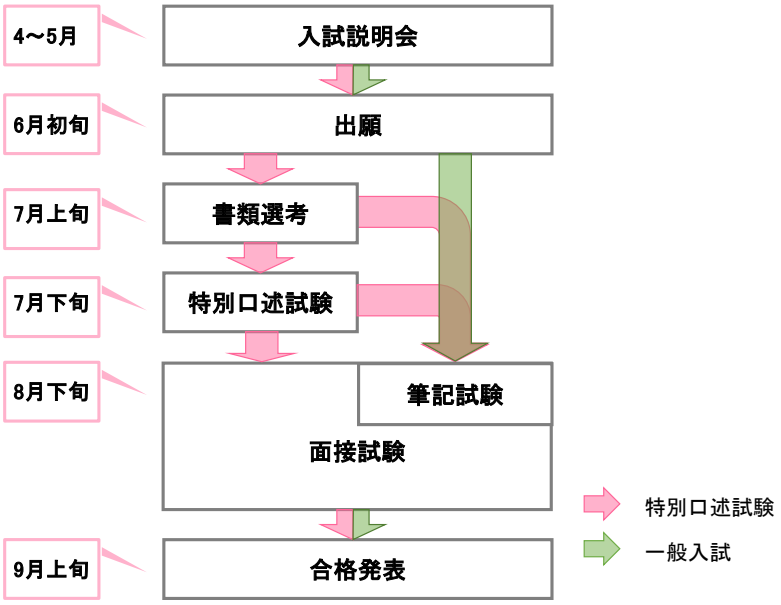
【対象者】　修士課程への入学を志望する極めて優秀な者のうち、東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻を第一志望とするもの。

【選抜方法】　令和 6(2024)年 7 月に書類選考および対面による特別口述試験により選抜し、選抜された学生の指導予定教員を決定し筆記試験を免除します。

【特別口述選考制度による選抜を希望する者の提出書類】　受験者は、令和 6(2024)年 6 月初旬に工学系に出願する際に、①～④の書類を機械工学専攻に提出してください。

① 大学発行の大学 1 年～3 年生までの成績が記載された成績証明書（東大機械に在籍している学生は不要）
② 大学４年生までの卒業単位数が記載されている書類（成績証明書に記載がある場合には省略してよい）
③ 英語の公式スコア　TOEFL-iBT、TOEFL-iBT Home Edition のいずれかを提出してもらう予定であるが、詳細な TOEFL スコアの提出方法は、決まり次第工学系 Web サイトで公表する。昨年度より提出期限が大幅に早まることが想定されるので、早く受験しておくこと。
④ 以下の内容を記載した機械工学専攻書式 B（志望調査票）と機械工学専攻書式 C
   a) 機械工学専攻書式 B（志望調査票）
      大学院で志望する指導希望教員と研究課題 1 件。第 10 志望まで記載できる。免除された場合には第 1 希望～第 10 希望までのいずれかの教員が指導予定教員となる。
   b) 機械工学専攻書式 C（A4 で合計 1 ページ以内）　以下の項目を記載すること
      研究計画（図表を含め 200 字程度）
      卒論あるいは相当する研究の進捗状況と計画（図表を含め 200 字程度）
      学部での学修状況と学修状況への自己評価（図表を含め 200 字程度）

【その他注意事項】

⑤ 卒論での研究課題と大学院で希望する研究課題が離れていても不利にはなりません。
⑥ 特別口述選考制度の選抜結果は書類・面接選考終了後速やかに通知します。選抜された受験生には指導予定教員も通知します。
⑦ 特別口述選考制度の選抜に漏れた受験生は、令和 6(2024)年 8 月末に実施する筆記試験を受験してください。
⑧ 全ての受験生を対象として、令和 6(2024)年 8 月末の大学院入試期間内に一般口述試験（対面）を行います。一般口述試験（対面）に欠席すると、特別口述選考制度で選抜さ

れ、筆記試験を免除された者も不合格となります。